

日本ヒューマンヘルスケア学会 利益相反申告書

一般社団法人 日本ヒューマンヘルスケア学会 殿

論文題目「 _____
_____ 」

I. 本申告書の下記記載されている著者らは、この論文に関係する企業、組織または団体からの利益を受けていません。

(筆頭著者)	(共著者)	(共著者)
署名 _____	署名 _____	署名 _____
(共著者)	(共著者)	(共著者)
署名 _____	署名 _____	署名 _____
(共著者)	(共著者)	(共著者)
署名 _____	署名 _____	署名 _____
(共著者)	(共著者)	(共著者)
署名 _____	署名 _____	署名 _____

II. 本申告書の下記記載されている著者らは、この論文に関係する企業、組織または団体への所属や関与に該当します。その利益相反に関する状態を記載します。

基準 1. 報酬額 (1つの企業・団体から年間100万円以上) 2. 株式の利益 (1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有) 3. 特許使用料 (1つにつき年間100万円以上) 4. 講演料 (1つの企業・団体からの年間合計50万円以上) 5. 原稿料 (1つの企業・団体から年間合計50万円以上) 6. 研究費・助成金などの総額 (1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局 (講座、分野あるいは研究室など) に支払われた年間総額が100万円以上) 7. 奨学 (奨励) 寄付などの総額 (1つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局 (講座、分野あるいは研究室など) に支払われた年間総額が100万円以上) 8. 企業などが提供する寄付講座 (企業などからの寄付講座に所属している場合に記載) 9. 旅費, 贈答品などの受領 (1つの企業・団体から年間5万円以上)

(西暦)

(申告日) 年 月 日

筆頭著者 署名 _____

(本利益相反申告書は論文掲載後2年間保管されます)

(著者全員について、投稿時から遡って過去1年間以内での発表内容に関係する企業・組織または団体との利益相反状態を記載)

(原則としてPDFファイル化し、事務局にメールで送ること)

(用紙が足りない場合は、この用紙をコピーして追加可)